

# FMU 男女共同参画通信

第8号 March 2016

福島県立医科大学男女共同参画支援室

日毎にのどかになり春の装いを感じる季節となりました。本学も自然と緑が溢れ、桜の開花も待ち遠しいですね。

本支援室は、4月で3年目を迎えます。さらなる「男女共同参画」の発展と浸透に尽力して参りたいと思います。引き続き皆様のご支援とご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

## この1年を振り返って…

本学では、去年4月に男女共同参画推進本部を設置し、「個人として尊重され、性別に関わらず、多様な価値観を認め合い、持てる個性と能力を最大限発揮できる環境を築き、かつ、仕事と生活の調和を実現すること」を基本理念に掲げ、これに基づき今年度に「男女共同参画推進行動計画」を策定し、今年度より積極的に学内の男女共同参画を進めて行くための取組を行ってまいりました。

その取組の一つとして、女性教員の在職比率の向上を図るため、教授会での協力要請や大学ホームページの教員公募におけるアピールなど、女性教員の在職比率の向上に努めてまいりました。

### 【目標】

	職位	平成27年度	平成28年度	平成29年度
医学部 女性教員在職比率	全体目標	19.7%	20.6%	21.7%
	教授	6.5%	6.5%	7.8%
	准教授	14.8%	14.8%	16.4%
	講師	14.9%	16.0%	17.0%
	助教	24.6%	25.4%	26.3%
	助手	30.6%	32.4%	33.3%
会津医療センター 女性教員在職比率	全体目標	15.4%	17.3%	19.2%

### H28年2月1日現在の女性教員在職比率

	職位	平成28年 2月1日現在
医学部 女性教員在職比率	全体比率	17.6%
	教授	5.9%
	准教授	9.1%
	講師	11.9%
	助教	23.3%
	助手	27.3%
会津医療センター 女性教員在職比率	全体比率	11.5%

## ■「一般事業主行動計画」を策定しました■

平成27年8月に成立した「女性活躍推進法」により、「一般事業主行動計画」の策定が義務付けられたことを受け、本学でも「福島県立医科大学一般事業主行動計画」をこのほど策定いたしました。計画期間は、平成28年4月1日から平成30年3月31日までとし、具体的な内容としては、上記の女性教員在職比率の数値目標を掲げるほか、女性の活躍推進に向け取り組んでまいります。

※詳しくは、大学HPに掲載する予定です。

## ■4月は、「男女共同参画推進月間」です！■

「男女共同参画行動計画」の取組の一環として、4月と10月を「男女共同参画推進月間」とし、男女共同参画の意識の浸透をはかるような取組を集中的に行うこととしております。

その取組の一つとして、各講座において「男女共同参画マニュアル」を用いて所属内で研修会を開催いただくほか、「チェックシート」を用いて一人一人自己点検を実施して頂くなど、男女共同参画の理解を深めていただきます。

皆様、ご協力をお願い致します。

※「男女共同参画マニュアル」と「チェックシート」は、男女共同参画支援室のHPにあります。ぜひご活用ください。

<http://www.fmu.ac.jp/home/gendeqsp/room/>

## ◆27年度に開催したイベント◆

- 5月 ■FMU 育児サポート事業説明会を開催  
 ■男女共同参画推進研修会を開催  
 講師：福島県男女共生センター「女と男の未来館」館長/国立大学法人福島大学副学長行政社会学類教授 千葉悦子先生
- 第3回 FMU キャリア・アップセミナーを開催  
 講師：本学医学部公衆衛生学講座教授 安村誠司先生
- 6月 ■FMU キャリアサポート交流会を開催  
 講師：秋田大学医学部総合地域医療推進学講座准教授 蓮沼直子先生  
 講師：本学附属病院5階東病棟 阿部こず恵氏
- 7月 ■第3回 FMU スキル・アップセミナー Scopus・Mendeley 講習会を開催
- 10月 ■男女共同参画講演会を開催  
 講師：長崎大学副学長/ダイバーシティセンター長・教授/長崎大学病院メディカル・ワークライフバランスセンター長・教授 伊東昌子 氏  
 講師：公益社団法人 日本看護協会 労働政策部長 橋本美穂 氏
- 11月 ■FMU キャリアサポート交流会を開催  
 講師：本学医学部薬理学講座教授 木村純子 先生  
 講師：本学看護学部家族看護学部門准教授 大川貴子 先生
- 第4回 FMU キャリア・アップセミナーを開催  
 講師：本学医学部放射線災害医療学講座教授 長谷川 有史 先生
- 1月 ■第4回 FMU スキル・アップセミナーを開催  
 講師：ワンセルフ・インターナショナル(株)メンタルトレーナー 中本雅子 氏
- 2月 ■FMU 成果報告会を開催  
 (今年度支援を受けた研究者8名)
- その他 ■FMU キャリアカフェ、FMU イングリッシュ 毎月開催

## ◆第4回 FMU スキル・アップセミナー◆



1月26日(火)に、メンタ育成やコミュニケーションスキルを身につける「第4回 FMU スキル・アップセミナー」を開催しました。

『「アサーティブ・コミュニケーション」セミナー ～戦

わない、臆病にならない、そんなコミュニケーションのセンスを身につけよう～』をテーマに、ワンセルフ・インターナショナル株式会社のメンタルトレーナー 中本雅子氏にご講演いただきました。

中本先生には、毎年講師をお務めいただき、毎回好評を得ております。今回も参加者からは「中本先生の体験にもとづくご講演で、大変説得力があり、わかりやすく印象に残りました」「実践的なテクニックを教えてください、大変参考になりました。心の中で、トレーニングできることなので、日頃から使っていこうと思います」などの声が寄せられ、大変有用なセミナーになりました。

## ◆H27年度 FMU 成果報告会◆

2月19日(金)に、本支援室の取組により支援を受けた教員に研究の概要をお話いただく「FMU 成果報告会」を開催しました。

今年度は、支援を受けた教員8名にご発表いただきました。

発表者からは「研究への熱意や姿勢などが垣間見られて、自分への刺激になりました」「普段なかなか聞く機会のない自分の専門外の研究について聞くことができ良かったです」等の声が寄せられ、研究の意欲向上の機会になりました。

※「H28年度上半期のニーズ調査」は、終了しております。「H28年度下半期のニーズ調査」は、8月頃を予定しております。



## 大学託児所「すぎのこ園」

教職員及び学生の保育(通常保育、夜間保育、一時保育)を行っております。H27年度は、通常保育の入所定員75名にほぼ達した利用状況でした。H28年度からは、最大85名定員となりますが、1歳から2歳児の入園希望が多いため、お申込みをいただいた場合でも相談の上、入園をお待ちいただくこともあります。どうぞご了承ください。

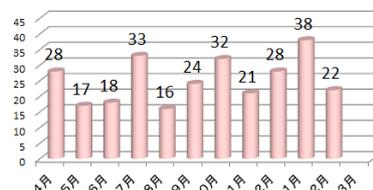
施設内の古くなったところを改装しました!



## 病児病後児保育所「すくすく」

教職員及び学生のお子様で病気又は病気の回復期にあり、集団行動が困難な期間、一時的にお預かりする施設です。

延べ利用者数(平成27年度)



ご利用にあたっては、お子様の状況(既往歴、予防接種、アレルギーの有無)を把握するため、予め利用登録が必要となります。詳しくは、男女共同参画支援室のHPをご覧ください。

<http://www.fmu.ac.jp/home/gendeqsp/sukusuku/>

※「利用登録申込書」は、年1回提出いただくようになっております。継続してご利用の方も再度ご提出ください。

福島県立医科大学では、個人として尊重され、性別に関わらず、多様な価値観を認め合い、持てる個性と能力を最大限発揮できる環境を築き、仕事と生活の調和を実現することを目指しています。

## 福島県立医科大学 男女共同参画支援室

【連絡先】E-mail: [gendeqsp@fmu.ac.jp](mailto:gendeqsp@fmu.ac.jp) / Tel: 024-547-1657 / 内線: 2807

HP: <http://www.fmu.ac.jp/home/gendeqsp/>

男女共同参画支援室長 小宮 ひろみ  
 コーディネーター 氏家 智亜紀